

セーフコミュニティいずみおおつ

第
43
回セーフコミュニティ活動の推進母体
～推進協議会～

推進協議会

泉大津市セーフコミュニティの組織の一つに「推進協議会」があります。

推進協議会は、本市のセーフコミュニティ活動の方向性を協議・決定する推進母体となる組織で、福祉、教育、自治関係といった安全・安心に関する活動を行う地域団体や、警察、消防をはじめとする行政機関など 32 団体の代表者で構成されています。

5月16日には、第11回推進協議会を開催し、分野別対策委員会で行われている取り組みや各委員会で作成した啓発グッズ・リーフレットの紹介など、これまでの本市の活動経過や今年度の活動方針について確認しました。

32 団体の代表者が集まり報告・協議



セーフコミュニティ (SC)とは？



100%安全なまちの証しではなく！

泉大津市のみんなが
継続的・体系的に
まちの安全向上に取り組む



基盤

が整った・機能している！

国際認証

3

(出典：日本セーフコミュニティ推進機構 2018年5月16日講演資料)

また、セーフコミュニティ活動への理解を深めるため、本市の活動を支援する日本セーフコミュニティ推進機構の白石代表理事から「安全なまちづくりツールとしてのセーフコミュニティ」と題して講演が行われました。

継続的に安全・安心のまちづくりに取り組むための基盤が整ったとする“認証”の意味合い、安全診断から目標と現状の把握・共有を行い、課題解決に向けて取り組みを展開するセーフコミュニティ活動のサイクルなどについて、他自治体での取組事例も交えて講演をいただきました。

また、それぞれの取り組みの情報共有や情報発信の協力など、今後の推進協議会の活動に向けてのアドバイスもありました。